

2019年5月14日
公益財団法人 日本英語検定協会

速報!

2020年度 英検新方式 実施会場における決定事項のお知らせ ～全国に「テストセンター」設置、※常時実施を目指す～



公益財団法人 日本英語検定協会（理事長：松川孝一、所在地：東京都新宿区、以下、「英検協会」）は、このたび、「大学入試英語成績提供システム」に対応する、実用英語技能検定（以下、「英検」）の新方式のうち、「英検 2020 2 days S-Interview」を除く、「英検 CBT」と「英検 2020 1 day S-CBT」（以下、「英検 2020 1 day」）の 2020 年度の実施会場におきまして、「テストセンター」を全国に設置し、そこで実施することを決定しましたので速報としてお知らせ申し上げます。

対象受験者様のことを考えますと、この時期には、既に 2020 年度の各試験の実施概要をお知らせしていなければならないことは、英検協会としましても重々認識しております。受験者様、その保護者様、また高等学校の先生方をはじめとする全ての皆様に、発表が遅延しておりますことを心よりお詫び申し上げます。

一方で、入試対応として全国の受験者様にできる限り公平で厳正なる試験実施をご提供差し上げる必要があります。その実現の為、英検協会では、現在、CBT システム提供等で協力いただいている株式会社 EduLab グループの株式会社教育測定研究所と共に、より高品質な会場確保や試験実施の構築に向けて日々尽力しております。関係各位におかれましては、どうかこのような事情によることとご理解いただけましたら幸甚に存じます。

なお今後の決定事項につきましては、決定次第、迅速、かつ仔細に皆様に情報共有をさせていただき所存でございますので、それまで今暫くお待ちいただきますよう謹んでお願い申し上げます。

改めまして、「英検 CBT」、ならびに「英検 2020 1 day」の会場につきまして詳細は以下のとおり。

- **高校会場を使用せず、「テストセンター」を設置**
 - 入試対応として公平で厳正なる試験実施を行うため、学校会場に比べて高いセキュリティレベルにある、「テストセンター」を設置してまいります。（「英検 CBT」・「英検 2020 1 day」の両方）
- **「テストセンター」は全国で展開**
 - 全国 47 都道府県に設置してまいります。（「英検 CBT」・「英検 2020 1 day」のいずれか、もしくは両方かは現時点では未定）
- **今後、※常時実施する方向で進行中（予定）**
 - 受験者様にできる限り柔軟な受験機会をご提供できるよう、「テストセンター」での※常時実施を目指しています。（「英検 CBT」・「英検 2020 1 day」のいずれか、もしくは両方かは現時点では未定）

最後に、各会場地域のキャパシティにつきましては、文部科学省が昨年行ったニーズ調査の結果に基づき、各県に少なくとも 1 箇所以上の会場を設置する方向で、現在、鋭意進めておりますことも併せてご報告申し上げます。

※受験者が高校生であることも含めた常識の範囲内で、1 日でも多くのお日にちと、一回でも多くの受験回数をご用意することを目指してまいります。